



社協

かがみがはら

ボランティアグループ「おもちゃ病院カワセミ」は、壊れたおもちゃを直して、子どもたちに笑顔を届ける活動をしています。

活動日：毎月第2・第4土曜日、午前10時から正午まで

活動場所：総合福祉会館2階ボランティアルーム

2018
May
No.173

頑張って
直してます

目次

- 1～2 平成30年度事業計画・予算について
- 3 ご存知ですか？ あなたのまちの地区社協活動
- 4 会員募集のお願い
- 5 各務原市社会福祉協議会について
- 6 一人で悩まないで“かぞくのつどい”開催
ボランティアハウス紹介
- 7 福祉体験学習・おやつ作りで子育て交流
- 8 お達者でクッキング・生活支援サポーター養成研修
- 9 職員募集・手話奉仕員養成講座

平成30年度事業計画・予算が決まりました

目指す姿 **やさえて ささえられて みんなが主役のまちづくり**

各務原市社会福祉協議会では、第3期地域福祉活動計画をもとに、さまざまな福祉に関する取り組みを実施していきます。
☆は新規、◎は拡充事業で主なものを紹介します。

基本目標1

- ひとりひとりの声を受けとめ、必要とする情報を必要な人に届けます**
- ◎ 生活相談センターさぽーとでの総合相談窓口
 - ◎ 2社協だよりやライン（LINE）、ウェブ サイト等による情報提供



生活相談センターさぽーとでの相談の様子

基本目標2

- みんなで支えあう つながりの「わ」を広げます**
- ◎ 1 近隣ケアグループ活動の促進
 - ◎ 2 ボランティアハウス事業の活動支援と啓発
 - ◎ 3 各務原市福祉フェスティバル2018
 - ◎ 4 第4期地域福祉活動計画策定
 - ◎ 5 さぽーとと連携した地域課題解決への取り組み
 - ◎ 6 福祉推進校・推進企業の促進
 - ◎ 7 災害ボランティアセンターの機能強化



那加第二小学校福祉教育の一場面

基本目標3

- 誰もが進んで参加できる 地域福祉活動を続けていきます**
- ◎ 1 地区の実情にあわせたメニュー事業の展開
 - ◎ 2 生活困窮者自立支援事業
 - ◎ 3 福祉有償連送事業
 - ◎ 4 居宅介護支援事業（高齢者のケアプラン作成）及び計画相談支援事業（障がい児者のケアプラン作成）
 - ◎ 5 介護予防プラン・介護予防ケアマネジメン トプランの作成



稲羽東「わ」がまち会議

基本目標4

- 人と地域ができることを活かす 仕組みをつくります**
- ◎ 1 個人・団体ボランティアの登録促進と活動支援
 - ◎ 2 生活支援サポーター養成研修事業
 - ◎ 3 お達者でクッキング
 - ◎ 4 障がい者サロンへの活動支援
 - ◎ 5 ファミリー・サポート・センター事業
 - ◎ 6 共同募金会各務原市支会の運営
 - ◎ 7 企画提案型「夢を実現プロジェクト」事業
 - ◎ 8 会員加入促進と使途説明の強化
 - ◎ 9 車いす、松葉杖・レクリエーション用品等の貸出



障がい者サロンへの活動支援



要約筆記体験での筆談の様子

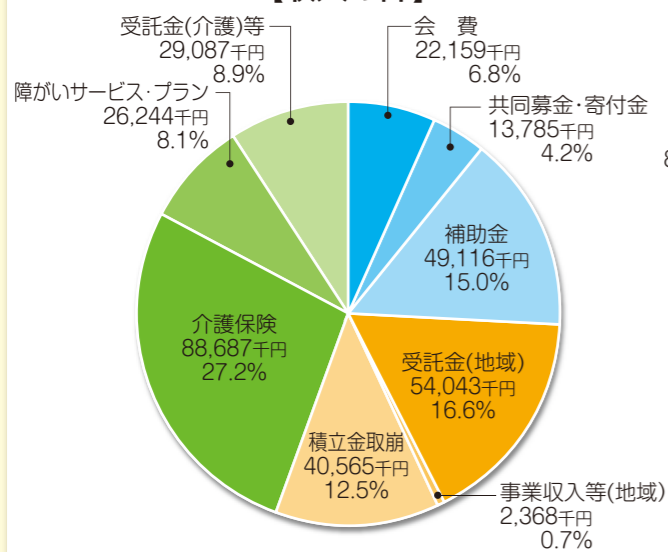


那加三地区社会福祉協議会 近隣ケアグループ研修会

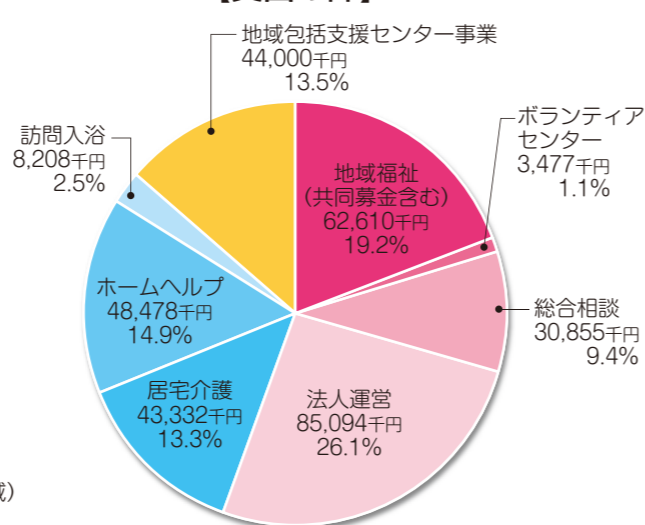
平成30年度各務原市社会福祉協議会一般会計予算

予算規模 326,054千円

【収入の部】



【支出の部】



会員募集のお願い



参加者であり、時に担い手にも。まずは繋がることから。(那加一地区社協の活動より)

各務原市社会福祉協議会では、「ささえ、ささえられて、みんなが主役のまちづくり」を目指し、市と連携を図りながら住民の皆さまと住民主体の地域福祉活動を進めています。この地域福祉活動は、皆さまからいただく会費によりささえられており、地域の福祉課題を地域で考え、地域で解決できる活動に取り組んでいます。

加入は任意ではありますが、趣旨をご理解いただき、少しでも多くの方・団体が会員としてご協力賜りますようお願い申し上げます。



生活支援
ちょっとした困りごとを助けあうことができる地域を作ります。

地域活動支援
ボランティアハウスなど、顔の見える関係づくりを進めています。

ボランティア活動支援
傾聴や障がい者福祉など、ボランティア活動のコーディネートや育成を行います。

募集期間	平成30年 6月～7月	
会費の種類	世帯会費 1口	500円
	賛助会費 1口	5,000円
	各世帯にご協力をいただいている会費です。	
	事業所や法人等にご協力をいただいている会費です。	

■お問い合わせ 地域福祉課 ☎058-383-7610 裏面もご覧ください。

ご存知ですか? あなたのまちの地区社協活動

「地域の方が毎月集まっている場所があるなあ」
「夏祭りや敬老行事を自治会と一緒にやっている団体があるなあ」
皆さんの何気ない日々の生活に、地区社協という組織が関わっています。



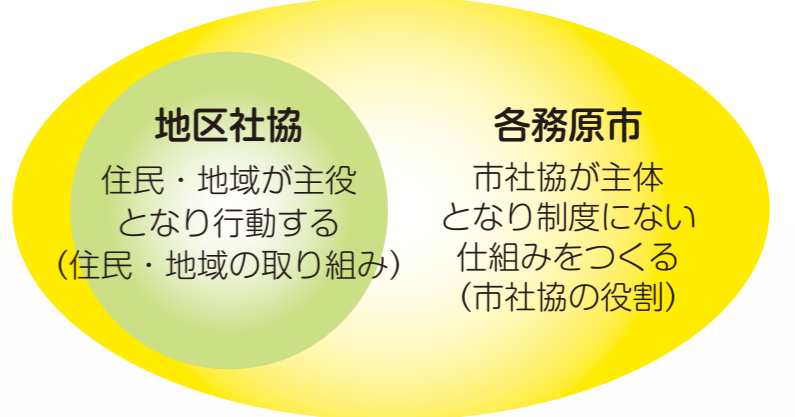
尾崎地区 おぎき敬老の集い



鶴沼第一地区 福祉座談会

地区社協とは、自治会、民生委員児童委員、ボランティアなどさまざまな団体や個人が、より良い地域づくりを目指して活動する組織です。自治会連合会ごとに17の地区社協が市内にあり、地域の特色を生かした活動を行っています。

地区ごとに下記の目指す姿を描き活動しています。



- 那加一地区**
気配り・声かけほんの少しのおせっかいができるまちをめざします。
- 那加三東部地区**
感謝して次代へつなぐ思いやりをめざします。
- 雄飛地区**
若いも若きも安心・安全でふれあい助けあいのできるまちをめざします。
- 那加三地区**
「向こう三軒両隣」の情がながるまちをめざします。
- 尾崎地区**
福祉について気軽に話せる歩み寄りもいっそう結びつきが強いまちをめざします。
- 福羽西地区**
高齢者と子どもにやさしい、美しいまちをめざします。
- 福羽東地区**
ご近所付き合いを大切に、ふれあいの多いまちをめざします。
- 川島地区**
自ら介護予防に努め、相互扶助の精神が深まるみんなが住みやすいまちづくりをめざします。
- 鶴沼第一地区**
世代を超えてささえあいができるまちをめざします。
- 鶴沼第二地区**
近隣で支えあう取り組みを進め、みんなの笑顔があふれるまちをめざします。
- 駿南地区**
若いも若きも元気な若者で支えあえるまちづくりをめざします。
- 鶴沼第三地区**
気楽に声かけ見守るまちをめざします。
- 各務地区**
レベルアップした活動により、地域住民と顔の見える関係づくりをめざします。
- 緑苑地区**
住民主体の組織の構築と住民相互で助けあえる環境が整ったまちをめざします。
- 八木山地区**
"ともに生き、安心して暮らせるまち・八木山"をめざします。
- 藤原北部地区**
ささえ、ささえあい、安心・安全で住みよいまちをめざします。
- 藤原南部地区**
自治会と連携してささえあえるまちをめざします。

第3期地域福祉活動計画ダイジェスト版より抜粋

一人で悩まないで“かぞくのつどい”開催

とじこもりがちな家族がいて心配されている方や、ご本人を対象とした、“かぞくのつどい”を下記の日程で開催します。

同じ悩みを抱える家族が集まって、日頃の思いや悩みなどをお互いに話しあうことで、少しでも心の負担を軽くしたり、新たなヒントや気づきを得る機会となればと思います。

ご参加をお待ちしています。(申込不要。短時間でも途中からでも結構です)

■平成30年度の開催予定

開催日	時間	会場
6月14日(木)	午後2時から午後4時	総合福祉会館3階 会議室3
8月2日(木)		総合福祉会館3階 会議室2
10月4日(木)		
12月6日(木)		
平成31年2月7日(木)		

【問い合わせ】社会福祉協議会
生活相談センターさぼーと
電話058-383-7610



ボランティア・ハウス紹介

会本ボランティアハウス

会本公民館で、毎月第4月曜日午後2時から午後4時まで開催しています。

代表の早川富保さんが、3年前に元自治会長
の協力のもと立ち上げ、今年で4年目を迎えます。毎回、前半に脳トレとして折り紙を、後半にゲスト講師を迎えた催し物をおこない、最後に参加者全員でお茶会をします。この日は、フラダンスサークル「オール・レファ・イリマ」18名を招き、全8曲のダンスを鑑賞したのち、参加者も一緒に踊りました。

参加者からは、「近所でもなかなか会う機会が少ないため、こうして集まると話しができて楽しい」「毎月の予定に入れ、立ち上げからずっと参加している」といった声を聞き、とても楽しみにされているのが伝わりました。今回は、近所の子ども達も参加し、誰でも気軽に集える場がそこにはありました。

「うちよこ頭を使って身体を動かすと、お茶が美味しく飲める!」という言葉のとおり、毎回さまざまな工夫をされハウスを運営しています。少し外に出て、話をするだけでも新たな発見がありますよ。お近くの方は、お気軽にご参加ください。



各務原市社会福祉協議会 について



ささえて ささえられて
みんなが主役のまちづくり

各務原市社会福祉協議会は、社会福祉法に「地域福祉を推進する団体」と位置付けられた公共性の高い社会福祉法人で、公的な制度だけでは支援の届かない、社会的に弱い立場にある方々の支援や地区社会福祉協議会をはじめとする身近な福祉活動を推進しています。

これらの支えあい活動は、さまざまな課題を抱えて暮らす人が増えてきた今だからこそ、希薄化したと言われる地域社会を意図的につなげることから始まります。地域で暮らす皆さまが他人事と捉えず、自分の住むまちのこととして考え、主体的に取り組んでいただけるようご協力をお願いいたします。

■社会福祉協議会の事業について

相談支援



生活相談センターさぼーとを中心に、生活の困りごとについて、親身に寄り添い、地域住民や専門機関と連携しながら、自立や解決に向けて取り組みます。

ボランティア・福祉支援



小中学校をはじめ、事業所等において福祉やボランティア活動への理解を進めるために、普及活動を行っています。また、ボランティア活動に参加できるようコーディネートします。

地域支援生活支援



地区社協を中心に、ボランティア・事業所等と連携し、地域住民のつながりや見守り、支えあう仕組みづくりを進めます。

介護事業



介護保険・障がい福祉サービスの提供事業者として社会福祉法人の使命を果たし、その事業利益を地域福祉活動の財源に充当しています。

地域福祉活動の財源について

会費	補助金	受託金(地域)	積立金取崩	介護保険	障害サービス・プラン	受託金(介護)等
22,159千円 6.8%	49,116千円 15.0%	54,043千円 16.6%	40,565千円 12.5%	88,687千円 27.2%	26,244千円 8.1%	29,087千円 8.9%
共同募金・寄付金 13,785千円 4.2%		事業収入等(地域) 2,368千円 0.7%				

地域福祉活動は、会費や共同募金配分金、寄付金、積立金(介護事業収益の積立金)の取崩しの一部、が主な財源となります。その他市からの補助金や受託金等は職員の人件費等に充てられています。

お問い合わせ

〒504-0912 各務原市那加桜町2丁目163番地
社会福祉法人各務原市社会福祉協議会 電話 058-383-7610 FAX 058-382-3233

みんなでクッキング!

料理って楽しい!!

お達者でクッキングを開催します。

ひとりでの食事は食欲が出なかったり、食材の買い物や調理が面倒だったりすることはありませんか。大きな調理台で会話を楽しみながら作る料理は、心もからだも元気にしてくれます。ぜひ、料理の楽しさや食べる喜びを一緒に味わいましょう。まずはお気軽にお申し込みください。



- 日時 6月27日(水) 午前10時から
- 場所 総合福祉会館3階 料理室
- 対象 ひとり暮らしの高齢者、高齢者夫婦の方
- 持ち物 三角巾、エプロン、布巾(2,3枚)
- 定員 25名 ※事前申込が必要
- 協力 食生活改善協議会
- 申込締切日 6月19日(火)
- 申込先 社会福祉協議会 地域福祉課
電話番号: (058)383-7610



訪問介護事業所で活躍しませんか
～生活支援サポーター養成研修～

掃除や買い物など、高齢者の生活支援を行う担い手を養成するため、生活支援サポーターの養成研修を開催します。研修修了後は、訪問介護事業所(ホームヘルパー事業所)の職員として活動できます。

昨年度の研修風景(生活支援の技術)

研修内容		
第1回	6月4日(月) 午前9時30分から午後3時30分	高齢者・障がい者の理解、接遇・コミュニケーション技術、高齢者の栄養について
第2回	6月12日(火) 午前10時から午後4時30分	生活支援の基本理解・技術、認知症サポーター養成講座等、訪問介護事業所との交流会他
第3回	6月13日(水) から6月25日(月)の平日1日	訪問介護事業所(ホームヘルパー事業所)見学実習
第4回	6月26日(火) 午前10時から正午	修了式、受講生交流会
対象者	市内在住の方(市外の方は市内の訪問介護事業所で勤務したい方)	
定員	50名(先着順)	
参加費	無料	
会場	総合福祉会館3階集会室	
留意点	事前申し込みが必要です。4日間全ての受講が必要で、修了者には修了証を発行します。	
申込先	各務原市高齢福祉課 地域支援係 電話 (058)383-2124	
	各務原市社会福祉協議会 地域福祉課 電話 (058)383-7610	

クイズ

こたえは紙面に!!

子どもたちの大切な物を直してくれる、ボランティアが運営する病院?

はがきに問題の答え・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記してご応募ください(平成30年6月15日必着)。正解者の中から抽選で10名様に市内授産製品を進呈いたします。

宛先

各務原市社会福祉協議会 あたまの体操係 まで
〒504-0912 各務原市那加桜町2-163

2月号の答え

山県・多治見・高山

平成30年2月15日発行172号では126通の応募がありました。抽選で10名様に市内授産製品を進呈しました。

福祉の現場で「見て、聞いて、触れる」体験を通して、福祉の仕事を知ってもらう体験や講話を開催します。ご応募お待ちしております。

- 日時・内容 下表のとおり
- 対象者 市内小学4年生から中学3年生まで
- 参加費 無料(ただし、昼食代として500円)
- 備考 応募者多数の場合は抽選
- 申込と詳細 6月29日(金)までに、小・中学校で配布する申込用紙を学校経由か、FAXまたは郵送で申込み
- FAX (058) 382-3233
- 郵送先 各務原市那加桜町2-163 総合福祉会館2階 社会福祉協議会
- 集合場所 総合福祉会館



昨年度の様子
(飛鳥美谷苑にて高齢者食食事体験)

対象	コース・体験場所	日時・定員	内容(予定)
小学4年～6年生	高齢者施設体験コース(飛鳥美谷苑)	7月24日(火) 午前9時から午後3時30分 30人(抽選)	年をとるってどんなこと?
	障がい者施設体験コース(福祉の里)	8月1日(水) 午前9時から午後3時30分 30人(抽選)	パラリンピックスポーツを体験しよう!!
中学1年～3年生	障がい者施設学習コース(福祉の里)	8月21日(火) 午前9時から午後3時30分 20人(抽選)	どんな福祉の仕事があるの?
	高齢者施設学習コース(プラザ&メゾン)	8月22日(水) 午前9時から午後3時30分 20人(抽選)	幸せと健康をつくるお仕事と、福祉のお話



3月23日(金)、ファミリー・サポート・センター事業の啓発や会員同士の交流を目的にファミリー・サポート会を開催しました。子どもをサポート会員さんが託児し、ママ達は栄養士の作ったレシピをもとにクッキングをしました。親子・みんなで交流しながら美味しく食べました。

※ファミリー・サポート・センター事業
『仕事の都合で子どもの面倒がみられないとき』『忙しい日常を離れて、ちょっとリフレッシュしたい』などの時に、地域で支えあう有償の子育て助けあい事業です。



ファミリー・サポート・センター事業
おやつ作りで子育て交流
かほちゃんのかほちゃんクッキング

将来を担う子どもたちへ

各務原市寺子屋事業「福祉体験学習」の開催

パートヘルパー職員募集

- ・募集人員 若干名
- ・勤務時間 午前8時30分から午後5時15分までのシフトに定める時間
- ・勤務内容 生活援助、身体介護
- ・勤務 月曜日から日曜日までのシフト勤務
- ・給与 生活援助：時給950円+活動費(1件200円)+交通費
身体介護：時給1,350円+活動費(1件200円)+交通費
- ・応募要件 普通自動車運転免許および旧ヘルパー2級、介護福祉士、介護職員初任者研修修了者のいずれかを所持する方
- ・その他 年数に応じて昇給あり

嘱託ケアマネジャー募集

- ・募集人員 1名
- ・勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで
- ・休日 土日祝日、年末年始(12月29日から1月3日まで)
- ・給与 月額 178,600円(通勤費、賞与あり)
- ・応募要件 介護支援専門員
普通自動車運転免許
- ・その他 年数に応じて昇給あり

・申込み 社会福祉協議会 地域福祉課 電話番号 (058) 383-7610

手話奉仕員養成講座

聴覚障がい者が日常使用しているコミュニケーションの手段の一つである手話を学ぶ講座です。講座修了後も継続して活動して下さる方を募集します。

講座名	対象	日時	会場	定員・参加費等
入門編	初めて手話を学ばれる方を対象とします。	8月2日から12月6日の毎週木曜日(8月16日をのぞく全18回) 午後1時から午後3時	総合福祉会館 3階研修室	定員40名 テキスト代3,240円
基礎編	入門編を修了された方を対象とします。	7月6日から12月14日の毎週金曜日(11月23日をのぞく全23回) 午後7時から午後9時	総合福祉会館 3階集会室他	定員40名 テキスト代3,240円 (昨年度テキストを購入された方は無料)

・申込み 社会福祉協議会 地域福祉課 電話番号 (058) 383-7610

III、OOOE
(特非)だごんや(り)

岐阜交通東部(株)

(有)岐北

(特医)フェニックス

(株)イナバ印刷社

(株)五月商店

レクサス(株)

ゼロオート

(株)飯沼石油店

(株)ユタカテクト

五、〇〇〇円

(敬称略・順不同)

(賛助会員未掲載お詫び)
平成29年度にご協力いただいた賛助会員様の中で、本紙に未掲載の企業、団体様がありました。お詫びをさせていただきますとともに、ご紹介をさせていただきます。

善意のご寄付をいただき誠にありがとうございました

(敬称略・順不同)平成30年1月1日～平成30年3月31日

各務原モラロジー事務所	50,000円
JU岐阜中濃支部各務原ブロック	49,327円
ユニー株式会社	
“小さな善意で大きな愛の輪”運動	
アピタ各務原店	32,600円
ピアゴ各務原店	18,114円
岐阜信用金庫	40,000円
2017 西ライフデザインセンター	
クラブサークル発表会実行委員会	3,300円
波多野耕三	9,000円
各務原商工会議所女性会	20,000円
匿名	9,868円
各務原市民生委員児童委員協議会	古切手・葉書
ボランティアハウスお茶の間II	古切手・葉書
(株)スーパーサカイ	古切手
御園生 昭子	古切手
各務原市家庭婦人バレーボール連盟	古切手
音訳ボランティアあじさいの会	古切手
伊藤 さと	古切手
鹿島田 稜子	古切手
真鍋 富士孝	玄米30kg
匿名	玄米60kg
夢屋各務原店	お菓子

ひとりごと
各務原飛行場設立100周年に当たり基地の滑走路を走れると聞いて、職場有志で、かみかはらシティマラソン(5マイル)に参加しました。もともと持久走が苦手、マラソン大会があると、休めないかいつも考えていました。少しずつ練習し、当日は完走でき、仲間と走る楽しさも味わいました。また次の目標を見つけて、健康のためにも、走ることを続けていければと思います。体が資本です。からね。

(菅原さゆり)



この広報紙には、赤い羽根共同募金が使われています。

各務原市社協ホームページ

各務原市社協

検索